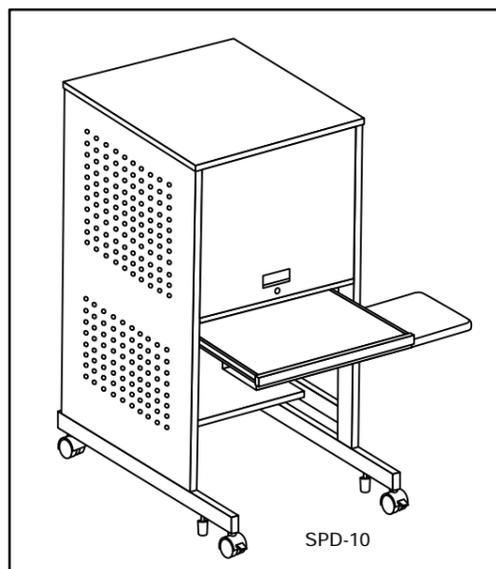


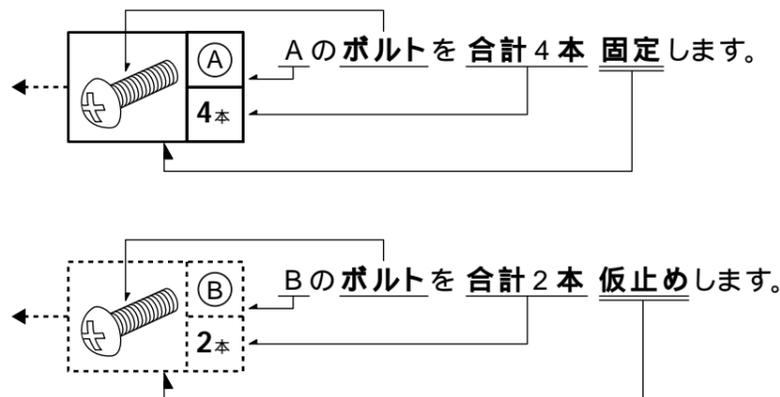
セキュリティラック 取扱い及び組立説明書

SPD-10
SPD-20

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



- 付属工具を使つての組立があります。
- 2人以上で作業を行ってください。
- 左右共通の部材を使用します。
- 右用と左用とで部材の形状が異なります。組立の際に取付け間違いのないようご注意ください。

組立・使用上の注意

- 注意マーク**.....この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。
- 警告マーク**.....この表示の欄は「死亡又は、重傷を負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

- 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行ってください。
- 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。
- 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。ネジが緩いと危険です。
- 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。
- テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。
- ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。
- 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行ってください。(その際、天板・棚板等に乗せているすべての機器を取り外して行って下さい。)
- ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などのお手入れは避けて下さい。必ず堅く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。
- コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

商品に関するお問い合わせは **エレコム総合インフォメーションセンター TEL.03-5337-3024** 受付時間 9:00~12:00 13:00~18:00 **年中無休** エレコムFAXテクニカルサポート 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 FAX.03-5500-2881 月曜日~金曜日(祝・祭日を除く)

部品一覧表

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

梱包品番	部材外観	品名 数量	梱包品番	部材外観	品名 数量
B 		フレーム 右 1枚	A 		ベアリング 2個
B 		フレーム 左 1枚	A 		扉当り 2個
A 		天板 1枚	A 		バックパネル上 (コンセント付) 1枚
A 		テーブル 1枚	A 		キーボード棚 1枚
A 		棚板 1枚	A A		ボルト M6×15 (ワッシャー付) 26本
A 		バックパネル 下 1枚	A B		鍵 2本
A 		扉 1枚			

組立説明

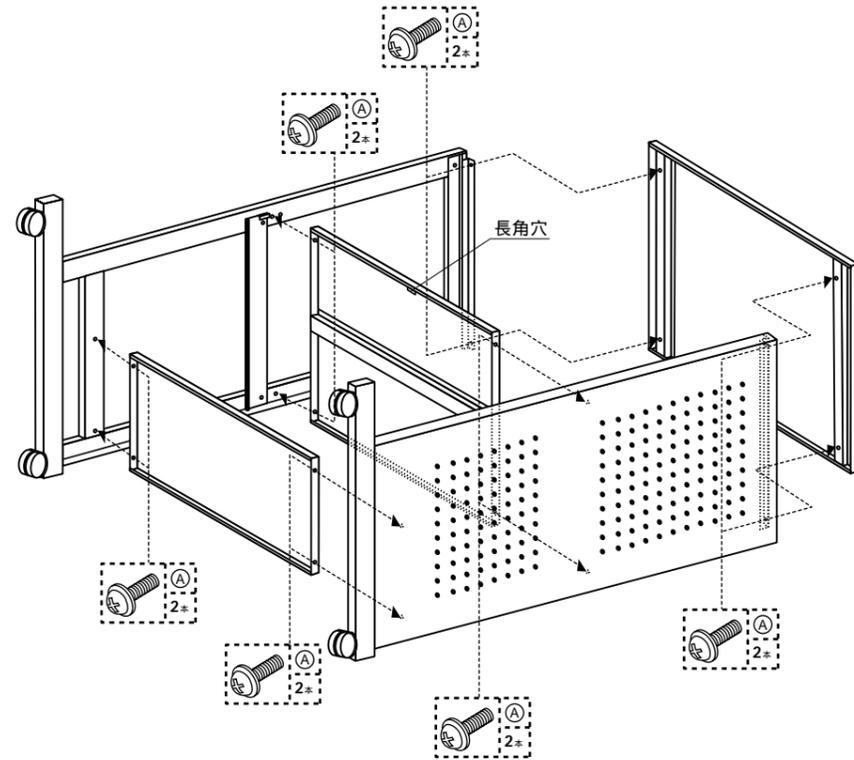
本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの

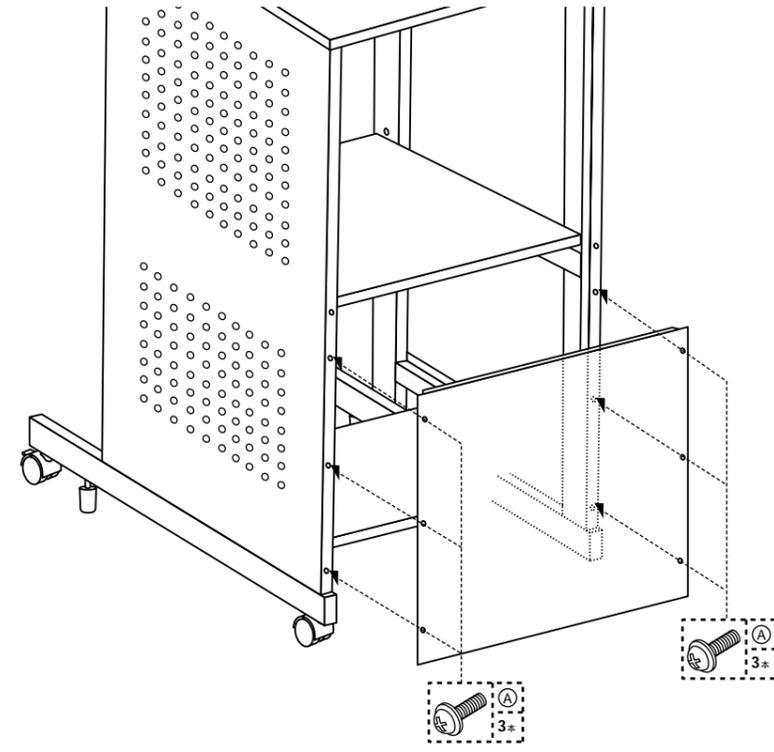
軍手

ドライバー

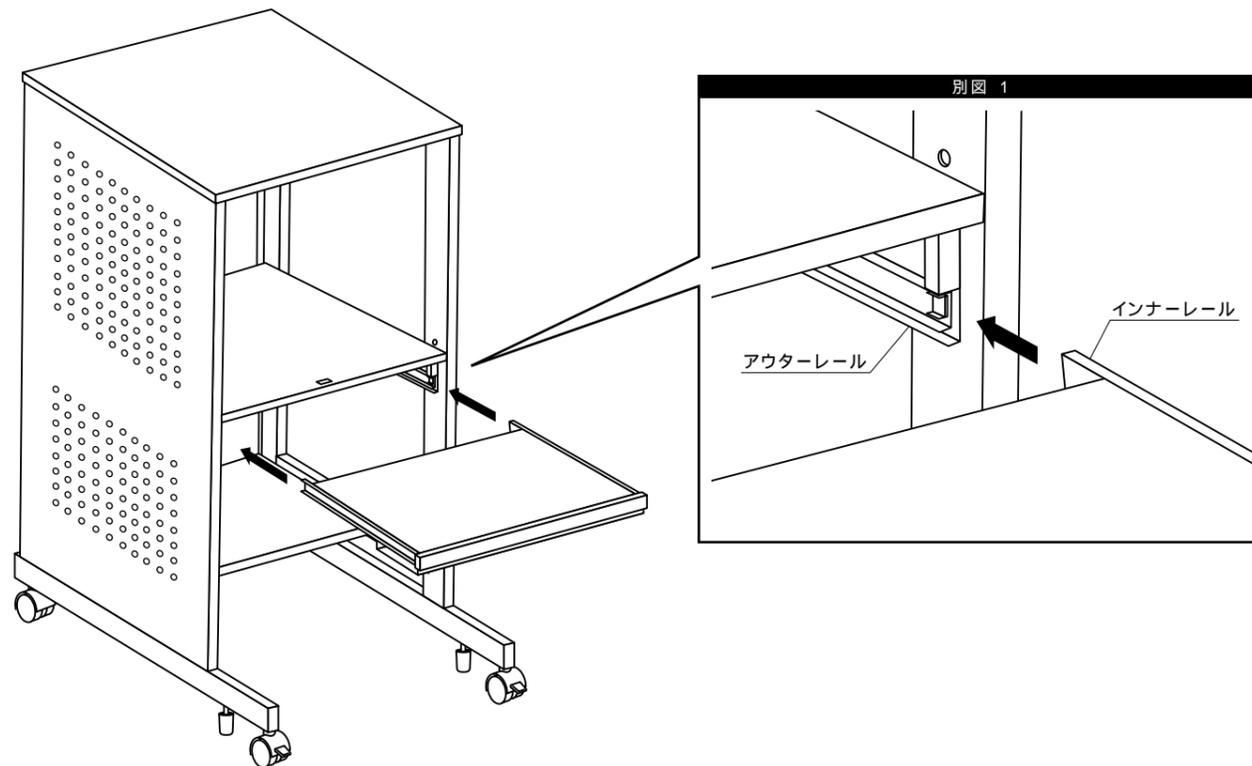
1 フレーム右、フレーム左 に天板、テーブル、棚板 をボルト A で図のように取り付け(仮止め)ます。



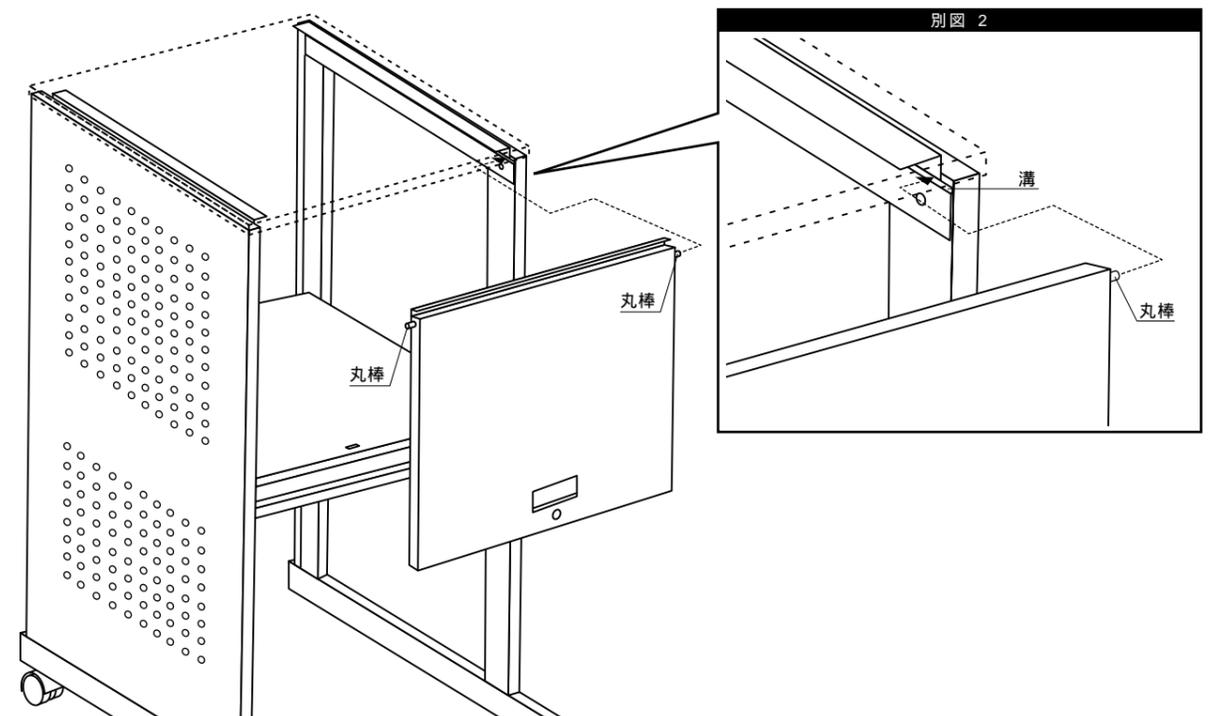
2 フレーム右、フレーム左 にバックパネル下 をボルト A で図のように取り付け(仮止め)ます。



3 フレーム右、フレーム左 に付いているアウターレールに、キーボード棚 に付いているインナーレールを差し込み、キーボード棚 を奥まで押し込んで下さい。(別図1参照)



4 フレーム右、フレーム左 の溝に扉 に付いている丸棒を傾けて(左を手前側、右を奥側又は左を奥側、右を手前側にして) はめ込み、まっすぐにしながら後方へスライドします。(別図2参照)



組立説明

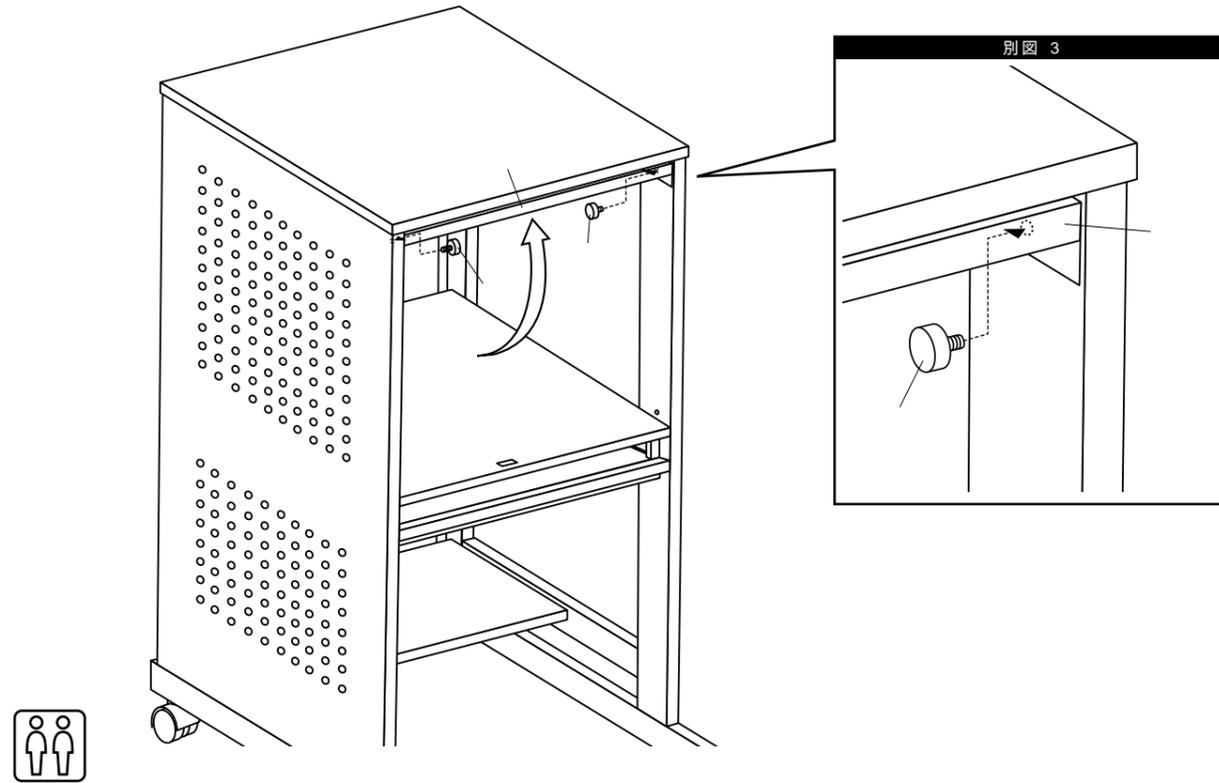
本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの

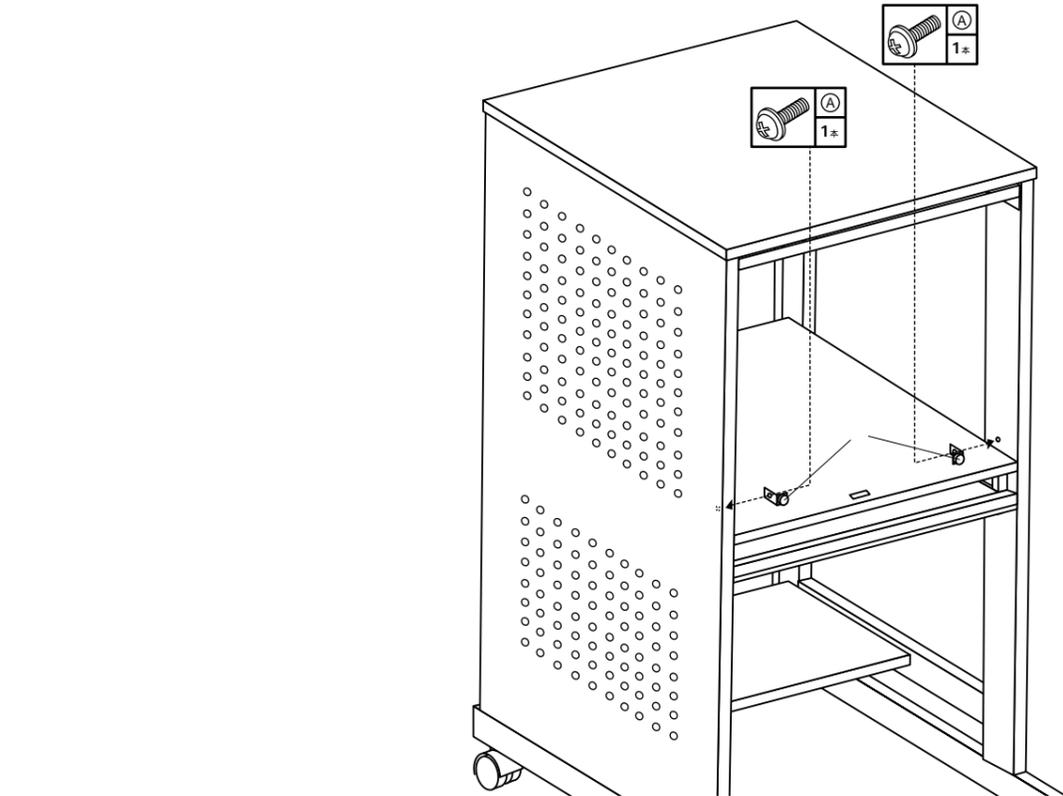
軍手

ドライバー

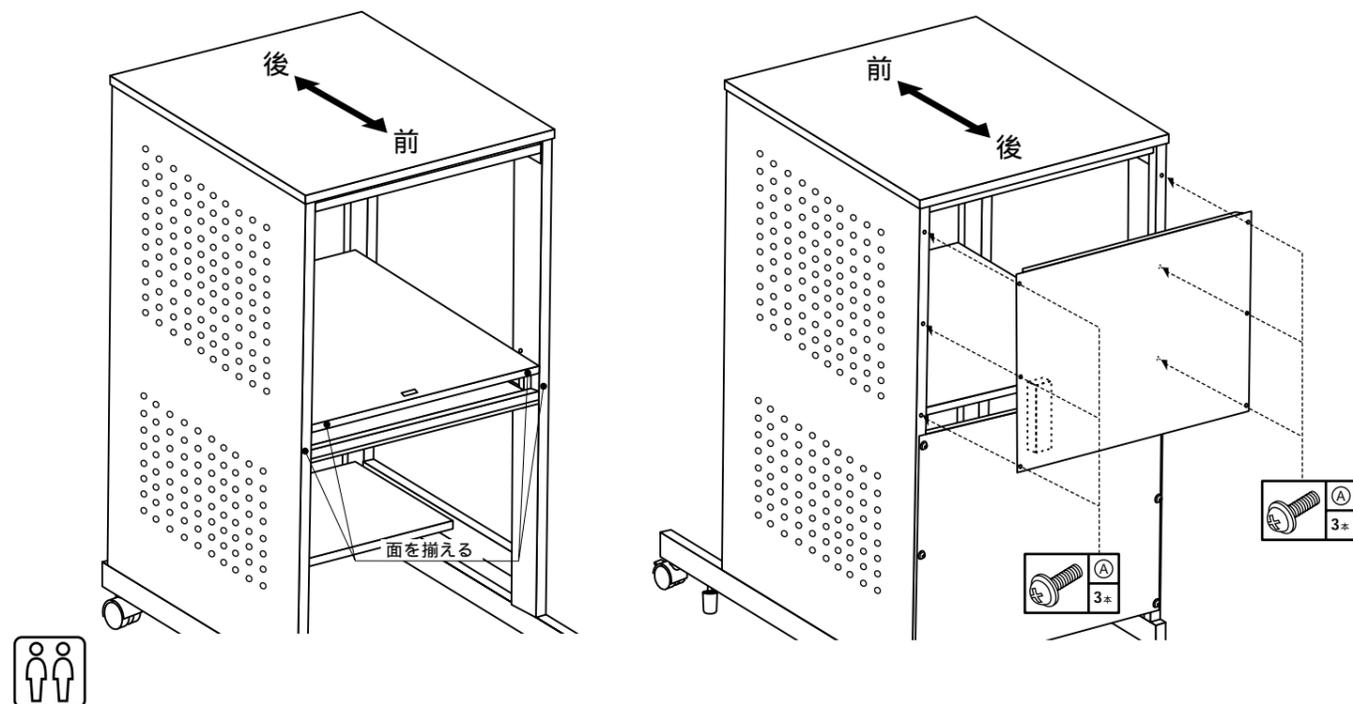
5 扉の取っ手側を手前上方に回転させた状態で、手で支えながらフレーム右、フレーム左 にベアリング を取り付けます。(別図3参照)



6 フレーム右、フレーム左、扉当たり をボルト A で図のように取り付け(固定)ます。



7 フレーム右、フレーム左 の前面とテーブル の前面を揃えてボルトを締めして下さい。
仮止めておいた全てのボルトを締め付けます。
フレーム右、フレーム左 にバックパネル上 をボルト A で図のように取り付け(固定)ます。



完成図 鍵は開錠時、施錠時のどちらでも抜き差し可能です。
マウステーブルは左右のどちらにも引き出し可能です。

